

# 2025/09/27 R財団セミナー説明資料 地区補助金について



*Grow Rotary*  
～自分もクラブも成長しよう～

**RID2790 R財団統括委員会  
補助金プロジェクト委員会  
今年度委員長 木頭 孝男**

# 今年度補助金プロジェクト委員会・委員ご紹介

- ◎ 委員長 木頭 孝男 (千葉中央)
- ・ 副委員長 富山 保昭 (千葉幕張)
- ・ 委員 角谷 太一 (市原)
- ・ 委員 芥川 誠 (千葉)
- ・ 委員 馬場 守 (松戸中央)
- ・ 委員 栗原 洋一 (千葉北)
- ・ 委員 横堀 喜一郎 (茂原中央)

以上 7 名宜しくお願いいたします。

# 2025-26地区補助金申請状況

- \* RAC・衛星クラブを除く当地区内82クラブ中43クラブと4委員会の申請がありました。
- 前年度39クラブと3委員会であり申請増加傾向
- 2025-26年度補助金総額、約112千ドル
- 7月度申請時ロータリーレートは1ドル145円  
→約16,200千円（承認時8月レート、1ドル149円）

25-26年度も申請分は予算額を超える状況でした。

2件申請頂いたクラブは1件に絞って頂きました。また、減額措置も実施いたしました。

- 次年度以降、更なる申請増が予想されます。

# 補助金プロジェクト事例研究 その1-1



市内小学校の特別支援学級の児童に対しての食育、校外学習支援事業

市内のなし園にご協力いただき、会員が梨の生育を体験する。（受粉、摘果、袋掛けなど）梨の生育を理解し、梨ができるまでを体験した記録を作成し子供たちに伝え、学ぶ機会を設ける。会員も生育に協力した梨を学習の成果として子供達に収穫してもらおう。

松戸北RC事業 地域特産物生育学習（食育）  
校外学習支援プロジェクト

# 補助金プロジェクト事例研究 その1-2



4月 受粉

## 会員の作業体験

- ・受粉作業の見学及び体験作業
- ・受粉に関する取材・写真撮影



5～7月 摘果

## 会員の作業視察

- ・摘果作業見学
- ・摘果に関する取材・写真撮影



6～7月 袋掛け

## 会員の作業視察

- ・袋掛け作業の見学
- ・袋掛けに関する取材・写真撮影



9月11日(水)

## 梨狩り体験

### 小学生への梨狩り体験実施

- ・ 小金小学校・栗ヶ沢両小学校の  
なかよし学級梨狩り収穫体験補助
- ・ 両小学校から梨園までのバス送迎誘導
- ・ 梨ができるまでの学習資料の作成、  
配布・資料の説明
- ・ 体験内容の取材・写真撮影

# 補助金プロジェクト事例研究 その1-4

\* 予算総額340千円、地区補助金146千円  
自クラブ負担194千円

## POINT

・ 4月の受粉から6～7月の摘果までのロータリアンの活動が9月の梨狩りの準備や児童向けの学習資料の作成につながっている。



# 補助金プロジェクト事例研究 (24-25) その2-1



成田コスモポリタンRC事業 赤ちゃん食堂Chill

# 補助金プロジェクト事例研究 その2-2



0歳から未就学の子供を対象に、離乳食及び保護者の食事を無償で提供

保育士等、地域のボランティア、保護者同士が交流できる赤ちゃん食堂を全23回開催

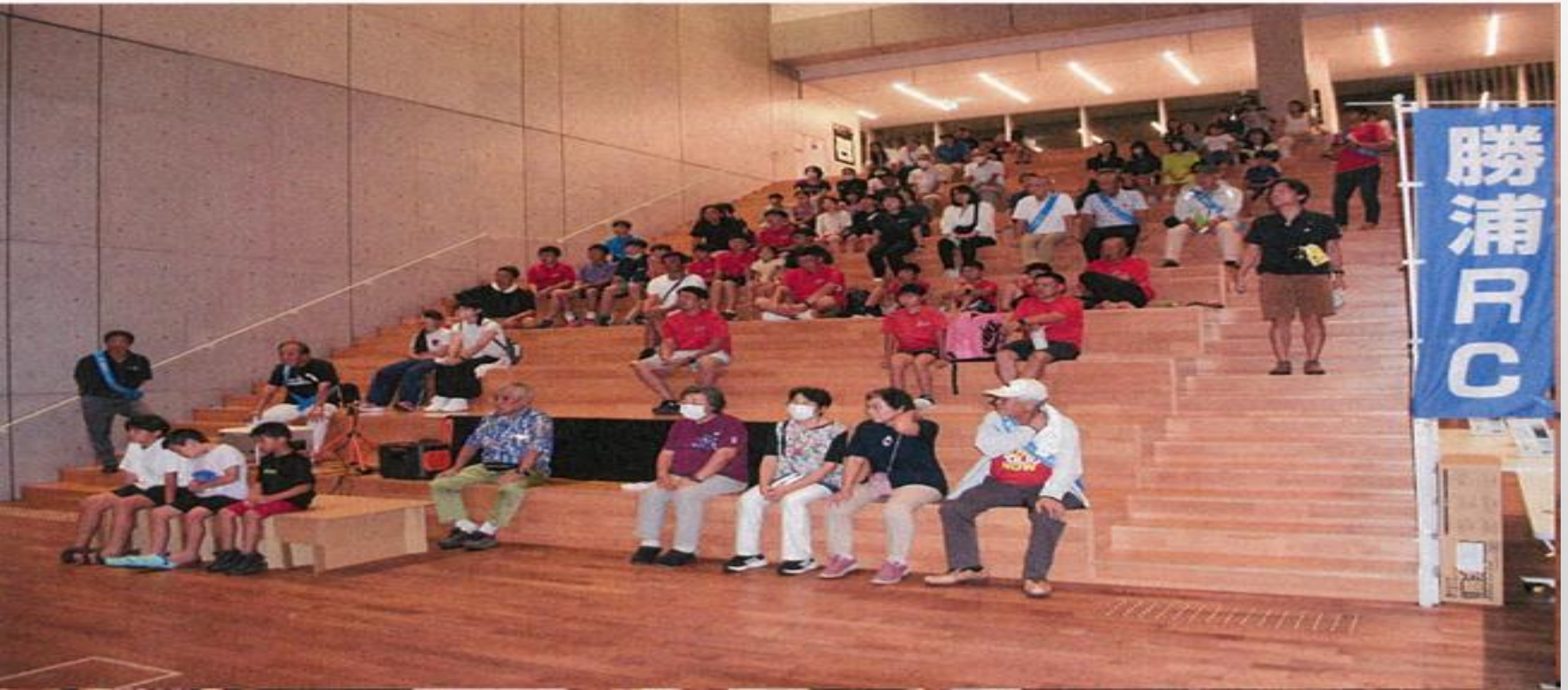
# 補助金プロジェクト事例研究 その2-3

\* 予算総額2,051千円 補助金526千円  
自クラブ負担その他 1,495千円

## POINT

- ・赤ちゃん食堂Chillを利用する保護者を対象にアンケートを実施している。
- ・その結果、9割以上が赤ちゃん食堂Chillを居場所として心地よいと感じており、育児に関する悩みや不安を相談しやすいと回答している。

# 補助金プロジェクト事例研究 (24-25) その3-1



勝浦RC事業 災害から学んだ地域の人たちの輪

# 補助金プロジェクト事例研究 その3-2

避難所での生活体験



基調講演



地震発生車での体験

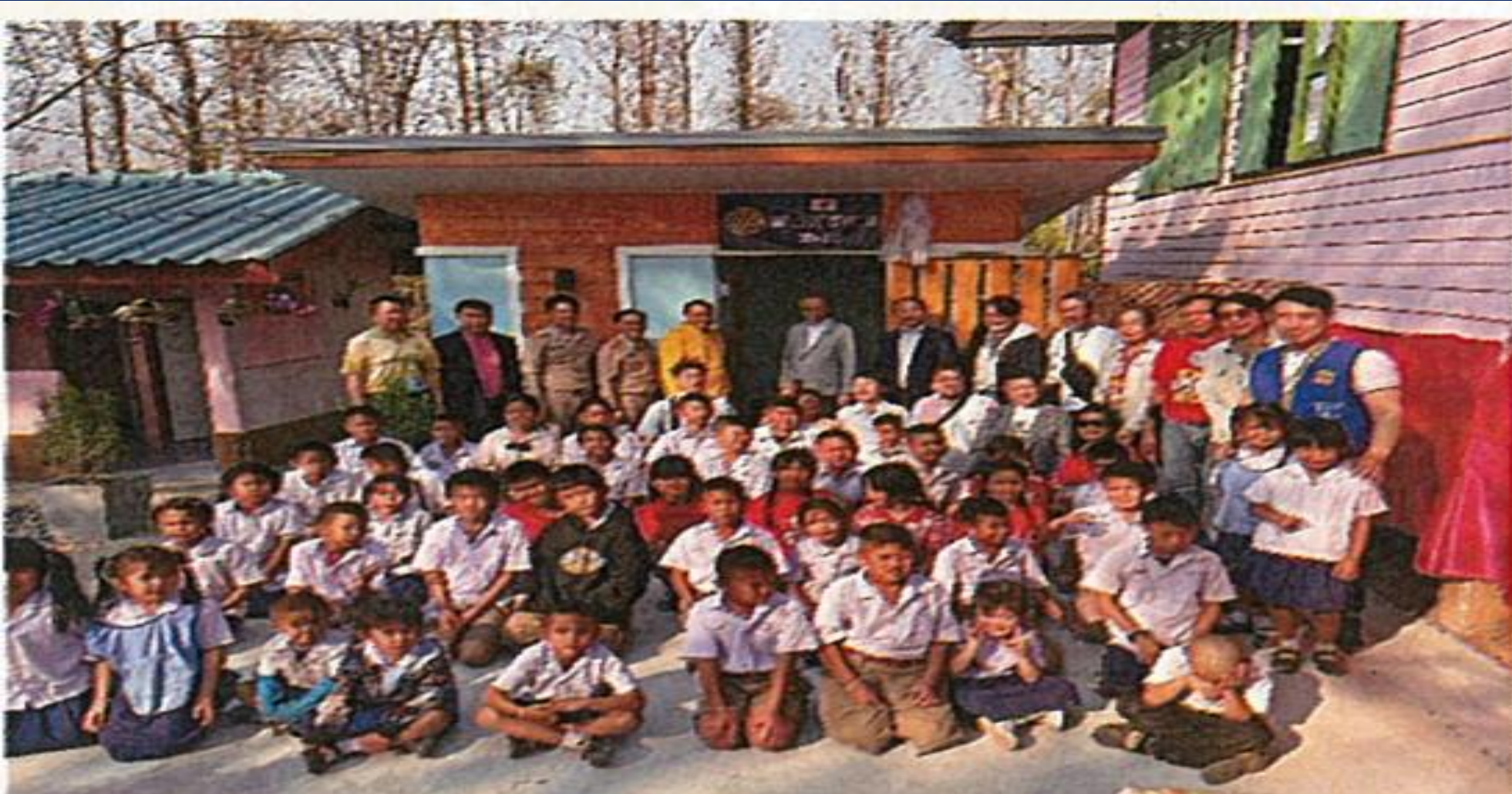
# 補助金プロジェクト事例研究 その3-3

\* 予算総額911千円 補助金420千円 自クラブ負担  
491千円

## **POINT**

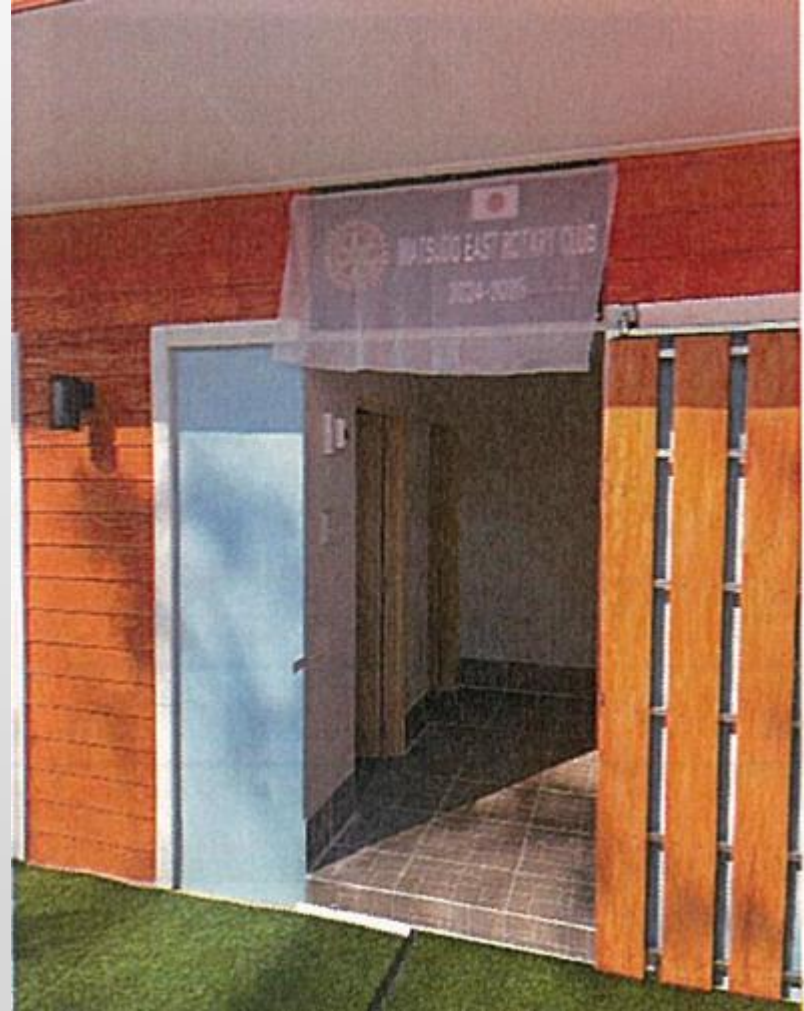
- プロジェクトの参加者が200名超（インパクト大）
- 東日本大震災の被災者の方に基調講演
- 地震発生車による地震体験、火事を想定した煙体験
- 1泊でリアルに避難所生活体験

# 補助金プロジェクト事例研究 (24-25) その4-1



松戸東RC事業 タイ国ルーイ県の小学校のトイレ施設の建設プロジェクト

# 補助金プロジェクト事例研究 その4-2



# 補助金プロジェクト事例研究 その4-3

\* 予算総額1,203千円 補助金577千円 自クラブ負担  
626千円

## **POINT**

- ・ 地区補助金を活用した国際奉仕活動
- ・ グローバル補助金プロジェクトで必要とされるレベルの現地調査（地域のニーズの把握）を実施しており、かつ長期的な影響（持続可能性）に配慮。

# 地区補助金(*District Grants*)について

1. 地区補助金の概要

2. 参加資格と条件

3. 申請までのスケジュール感

# 1. 地区補助金の概要 その1

## ①規模と期間について

- 補助金を受ける年度内に報告書提出までが完了する。
- 1回限りの比較的小規模なプロジェクトが対象です。
- 国内の活動でも、国際レベルの活動でも可能です。  
(海外の場合、相手国にロータリークラブが無くてよい)

※ただし、いずれの場合もロータリー財団の定める『ロータリー財団 地区補助金 授与と受諾の条件』を遵守することが求められます。

# 1. 地区補助金の概要 その2

## ② 補助金額について

プロジェクト 1 件あたりの補助金上限額（下限設定はありません）について

【2025 – 26年度】**60万円**

※クラブ拠出金は事業費支出の50%以上です。

事業総額	地区補助金	クラブ拠出金
例) 120万円以上	60万円	残り金額を拠出
例) 100万円まで	残り金額を拠出	50万円
例) 50万円まで	クラブ拠出金の同額以下	地区補助金の同額以上

# 1. 地区補助金の概要 その3

## ③クラブからの申請件数について

1 クラブあたり**最大 2 件**のプロジェクトまで申請可能です。

※但し、TRFから受給される補助金に限りがあるため、プロジェクトの優先順位を申請時に申告いただき、全てのクラブからの1件目の申請承認後、補助金に余裕があった場合、2件目の申請承認をおこないます。

事業の優先順位を申請書に記載して下さい。

# 1. 地区補助金の概要 その4

## ④ 受益者が変わる複数年度プロジェクトについて

最長5年のプロジェクトが申請可能です。

※地区補助金申請書10番（P39）の地区補助金申請書長期計画書にご記入願います。

※同一事業（受益者・授与者・内容がすべて同じプロジェクト）におきましては、2年連続の申請はできません。  
（TRF：「授与と受託の条件Ⅲ－1」により）。

# 地区補助金(*District Grants*)について

1. 地区補助金の概要

2. 参加資格と条件

3. 申請までのスケジュール感

## 2. 参加資格と条件 その1

### ①補助金の対象となる団体について

- 2790地区のロータリークラブ。
- 2790地区のローターアクトクラブ。
- 2790地区の地区委員会。（25-26年度は3委員会あり）  
【委員会の下部組織が申請する場合は、委員会が覚書（MOU）を締結し、補助金管理セミナーに出席する必要があります。覚書（MOU）は、委員会・委員長名義で提出してください。】
- 地区補助金奨学生（地区補助金奨学生のみ）。

## 2. 参加資格と条件 その2

### ② 条件について

- 「ロータリー財団の使命」に当てはまる活動であること。  
(プロジェクトの分野は問いません。)

(※ロータリー財団の使命：ロータリー会員が人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるよう支援する。)

- ロータリアンが積極的に関与する活動であること。  
(単なる物品の寄贈、協賛金の贈呈、単なるコンサートや文化講演会の開催は補助金事業の対象となりません。)

- 2790地区ロータリー財団統括委員会が定めた条件に合致する活動であること。

## 2. 参加資格と条件 その3

### ③条件について

申請には次の要件を満たす必要があります。

#### 1. 覚書 (MOU) の提出

※覚書 (MOU) には次の2名の署名が必要です。

- ・提出者：申請年度のクラブ会長(当年度会長)
- ・承認者：プロジェクト実施年度のクラブ会長(次年度会長)

## 2. 参加資格と条件 その4

### ④条件について

2. 地区主催の補助金管理セミナー（2026-27年度補助金管理セミナー）へ最低1名が出席し、その際に覚書（MOU）を提出すること。

※次回:2026年1月31日（土）

3. 『地区補助金財務管理計画規定』（様式201、202）を作成し、クラブで保管すること。

# 地区補助金(*District Grants*)について

1. 地区補助金の概要

2. 参加資格と条件

3. 申請までのスケジュール感

## 3. 申請までのスケジュール感

### 申請までのスケジュール感について

- 事業実施の前年度中に申請まで終わらせる必要があります。

(2026-27年度地区補助金の申請)

◎ 2026年1月31日 (土)

資格取得：MOUの締結 & 補助金管理セミナーへの出席

◎ 申請書の作成・提出 (今年度は2025年3月1日 (土) ~  
24日 (月) )

◎ 2026年4月12日 (日)

補助金選考会

### 3. 申請までのスケジュール感

\* 2026-27年度地区補助金プロジェクト実施希望でしたら、早速ご検討を開始して下さい。

\* 2026年年明け以降なるべく早めに申請書作成に取り掛かることを推奨いたします。



ご清聴ありがとうございました。